



文化会館のホールに歌声を響かせた合唱発表会

11月12日、文化会館に響いた身延中生の歌声はきっといつまでも心に残るものになります。「歌」は「うったえる」からきているといいます。音程やリズム、ハーモニーが合い、歌詞と曲の表情があり、そして何よりステージに立つ生徒たちのこれまでかけてきた思い、伝えたい思いが、1つの「歌」となって、あの合唱となって押し寄せてきました。

3Aが語った感謝の思い、3Bが語った「ココロノナカ」、最後を締めくくった3年学年合唱「群青」東日本大震災から生まれた合唱曲。その思いを想像しながら、いまの時代にもつながる言葉。3年生の思いのこもった合唱はたくさんの保護者の感想で「涙があふれて止まらなかった」となるほど感動を呼びました。さすが3年生という姿を見せてくれました。初めての合唱発表会の1年生。小学校の時も思い切って歌うこともできませんでした。ユニークな新五段活用という曲をかっこよく歌い、リズムを取った動きは会場を沸かせました。2年生にとっても初めてのホール。少ない人数ながらよく知るポップス曲をまた違う雰囲気にも感じさせてくれました。学年合唱の「大地の歌」は圧巻でした。3年生が校歌を歌ってくれました。コロナ以前は全校でホールで歌っていたようです。私も一度聴きたかったです。でも3年生が心を込めて歌ってくれて、講師でいらした作曲者の山田勇先生も感激されていました。

合唱っていいなと改めて心から感じた1日でした。もちろんこの日だけのものではなく、ここまで短い練習時間で、くっついて練習できず、これまでの積み上げもない中での取り組みです。簡単なものではありません。上手くいかないこともあったと思います。でもそれを乗り越えて、みんなで1つの方向を目指す気持ちよさ、やりきった時の充実感、それが表れていました。そういうものが自分たちの大切な宝物となり、それが成長の大きな力となります。

先生たちもたった4回の短い練習であそこまでやりました。がんばりました。楽しかったです。

職員

『麦の唄』

1A 『夢の世界を』
『新五段活用』

1B 『TOMORROW』



1年 『生きている証』

2A 『宿命』

2B 『Gifts』

2年 『大地の歌』



3A 『あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ』

3年 『身延中学校校歌』
『群青』

3B 『ココロノナカ』

今までのあたりまえが当たり前じゃなくなったあの日
 コロナで始まりコロナで終わるこの3年間
 本当は、マスクを取って歌いたい
 本当は、給食もみんな喋りながら食べたい
 本当は、おもいきり仲間と騒ぎたい
 何をすることも距離やマスク
 僕たちの中学校生活は今までとは違った
 この3年間は僕たちにしか経験できない3年間
 人の温かみ 人の強さ 人の弱さ
 この3年間でどれだけの人に助けられただろう
 自分一人では絶対にここまでできなかった
 この仲間だからできた
 やっぱり仲間っていいな
 でも、僕たちに残された時間はあと少し…
 だからこそ今を大切にしたい
 またあの日が来るまで
 僕たちの「ココロノナカ」

3B「ココロノナカ」メッセージ

■とても緊張した。でも「届け!」に気持ちを込めて歌った。自分の全力を出せた。周りの人の声を聴きながら、しっかりと表情豊かに歌えた。仲間が来られなくなり、悲しい気持ちはあったが、2人が思っていたのはきっと「私たちの思いを届けてほしい」というプラス思考だったと思うから、それを思いながら歌った。他の学年もみんなレベルが高かった。特に3年生の曲が感動した。メッセージ性が高く、とても素晴らしい曲だった。1年生はとても楽しそうに歌っている姿があったから、見ているこちらにも笑顔になった。(2年笠井沙梨)
 ■どれもいい合唱でした。私の中で一番心に残ったのは2年学年合唱の「大地の歌」です。独特のリズムだったし、歌うのが難しそうだったけど、力強く歌っていてすごかったです。何より指揮がすごく上手で堂々として驚きました。私も指揮がしてみたくまりました。2Aの「宿命」もすごかったです。ピアノが上手だったし、合唱もみんな上手ですごく練習したのがわかりました。2年、3年になると、合唱の仕上がりがすごくきれいになるのがわかりました。私たちが2年生になった時はさらにいい合唱になるといいです。(1年遠藤羽菜)
 ■(その指揮者の飯島杏里さんの感想より)とてもとてもとてもよかったですと思います!!私は指揮者だから、前で「大地の歌」を聴いてみて、熱気がプワッって来て、すごかったです!やる気と元気が伝わってきました。おかげで私は汗びっしょりです。指揮者楽しかったです。(生徒感想より一部)

「コロナ禍で合唱の機会も減ってしまいましたが、マスクをつけたままでも大きな声で一生懸命に歌う子どもたちに、心から拍手を送りたいです。3年生の学年合唱『群青』は本当に素晴らしかったです。この歌が作られた状況とは違いますが、今まで経験したことのないコロナ禍の中で、きっとみんなが、当たり前で幸せなんだな、故郷や仲間って温かくて大切なものなんだな、って思っているから、あの合唱になったんだと思います。」

「1年生はまだ少し幼さも残っていて可愛らしくA組の『新五段階活用』はとても面白かったです。2年生は、学年合唱の『大地の歌』が指揮とすごく合っていて歌にも迫力があり、鳥肌が立ちました。3年生はA組、B組どちらも、ウルッと来てしまいました。さすが3年生だなと。行事ごとに成長を感じました。学年合唱で3年目にして、初めて『校歌』を聴けたのも嬉しく『群青』は歌詞の大事さもすごく伝わりました。どの学年もマスクをしていて、あれだけ歌えるのは、短期間で一生懸命練習したからなのかわかり、マスクがなかったら、もっと素晴らしかったんだろうなども感じました。先生方の歌われた『麦の唄』も大人の合唱は聴く機会もなかなかないので子供たちとはまた違ってすごく良いなあと感じました。」(保護者感想より)

■ 県新人大会

野球 準優勝 ○9-1 河口湖南・勝山・河口湖北 ○4-0 城南
○2-1 (特別延長) 石和 ●1-4 明見

男子バドミントン 団体 ●0-2 鯉沢

女子バドミントン 2年ダブルス 望月晶翔・望月香莉愛 **ベスト8**
団体 ○2-0 甲府東 ●0-3 笛南 (県1位)

バレーボール ●0-2 (19-25 11-25) 浅川

男子ソフトテニス 個人 高野友嗣・若林伸之介 1回戦突破

陸上 円盤投 小林結 **2位** 18m07



■ 柔道県少年選手権 (会長杯)

柔道 3年男子軽量級 **3位** 望月悠貴

■ 峡南地区英語暗唱大会

最優秀賞 片田彩恵 (県大会出場) **奨励賞** 佐野七葉

■ 県中学校英語暗唱大会

3位 (山梨放送賞) 片田彩恵

■ 小中学生防火ポスターコンクール

最優秀賞 畑野泰生 **優秀賞** 小原颯真・戸栗慶人 **入選** 両角月那・望月香莉愛

■ 教育祭県下小中学校 図工美術作品展

県特選 佐野有和・望月柚伽・田村千遥・宮川柚葉・深山美結・遠藤汐梨・滝川悠真・両角月那・田中琉々・篠原佑芽

■ 野球部 県新人戦 準優勝!

地区大会を勝ち上がり、県新人が行われました。それぞれ自分たちのできる精一杯を發揮しようとプレーをしていて、とても素晴らしかったです。

総体で優勝して追われる立場になった野球部も、自分たちの個性を生かし、厳しい試合展開でも粘り、見事に県準優勝を果たしました。

冬期の練習になります。目標の共有、一人一人の意識、工夫した練習、ここからです。

